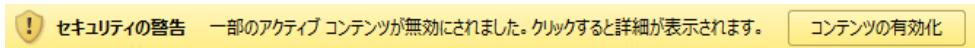


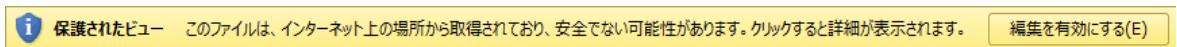
ActiveXコントロールの設定変更方法（Excel～2013版）

Excel2010、2013におけるActiveXコントロールの設定変更手順となります。Excel2016は近畿労働金庫ホームページの「振込依頼書作成ツール（会員団体のお客さま向け）」ページの「ActiveXコントロールの設定変更方法（Excel2016版）」を、それ以外のバージョンの設定変更手順については、マイクロソフトのホームページをご参照ください。

なお、マクロ・ActiveXコントロールの設定を正しく実施すると、『振込依頼書作成ツール Ver2.9（Excel～2013版）』起動時に以下のような警告メッセージが表示される場合があります。



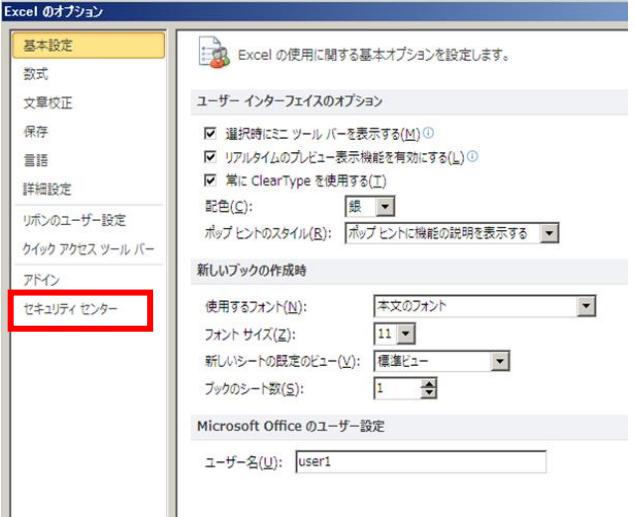
また、インターネット上からダウンロードして『振込依頼書作成ツール Ver2.9（Excel～2013版）』を取得した場合も以下のような警告メッセージが表示される場合があります。

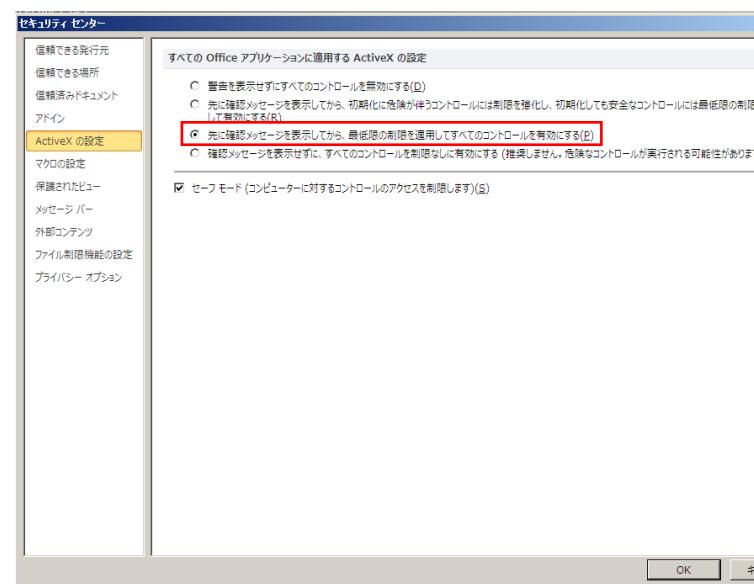


警告メッセージはExcelのバージョンによって表示内容や表示箇所（画面上部・画面下部・ポップアップメッセージ）が異なります。いずれの場合も、警告が表示された状態では機能が無効化されておりますので、有効にする操作を実施してから有効にする操作を実施してから『振込依頼書作成ツール Ver2.9（Excel～2013版）』を使用してください。

（1）設定変更手順（Excel2010、2013の場合）

| 項目番号 | 手順 | 画面 |
|------|-------------|--|
| 1 | Excelを起動する | |
| 2 | 「ファイル」を選択する | The screenshot shows the Microsoft Excel ribbon with the 'File' tab highlighted in green. The ribbon tabs are Home, Insert, Page Layout, Styles, Data, Review, View, and Developer. Below the ribbon is the formula bar with 'A1' selected. The main workspace shows a single cell A1 containing the number '1'. The standard toolbar and font toolbar are also visible. |

| 項目番 | 手順 | 画面 |
|-----|--------------------------|--|
| 3 | 「オプション」を選択する。 |  |
| 4 | 「セキュリティセンター」を選択する。 |  |
| 5 | 「セキュリティセンターの設定」ボタンを押下する。 |  |

| 項目番 | 手順 | 画面 |
|-----|--|---|
| 6 | 「ActiveX の設定」を選択する |  |
| 7 | 「先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする」を選択し、「OK」ボタンを押下する。 |  |
| 8 | Excel を閉じる | 開いている全ての Excel ファイルを閉じる。 ※全ての Excel ファイルを閉じることで変更した設定内容が有効になります。 |

上記完了後、「マクロセキュリティレベルの設定変更方法 (Excel～2013 版)」を実施し、「(すでに実施済みの場合は不要です)、『振込依頼書作成ツール Ver2.9 (Excel～2013 版)』を起動してください。

※Microsoft Excel は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

以上